



# オリンピック講座

## オリンピックの歴史と東京五輪について考える

**日時** 2016年 8月 20日 (土)

① 午前10時～正午 / ② 午後1時～3時

**内容** ① オリンピックの歴史について  
② 東京オリンピックについて

くわしくは 裏面参照

**費用** 1回 600円 通し 1,000円



**持ち物** 筆記用具

**講師** 来田 享子教授  
(中京大学スポーツ科学部)

7月5日(火)  
から受付開始



**会場** アクロス 4階 特別会議室

**お申し込み** お問い合わせ 大東市立生涯学習センター **アクロス**



〒574-0036 大阪府大東市末広町 1-301 ローレルスクエア住道サンタワー内 ※JR 住道駅南側高層マンション内

TEL: 072-869-6505 FAX: 072-870-1405 E-mail: info@daito-across.jp

HP: 「大東 アクロス」で検索 開館時間 午前9時～午後10時 休館日: 第二木曜日

お願い: 当センターの駐輪場は狭いのでなるべく公共交通機関や徒歩でお越しください。





# 内容詳細



## ① オリンピックの歴史について 午前10時～正午

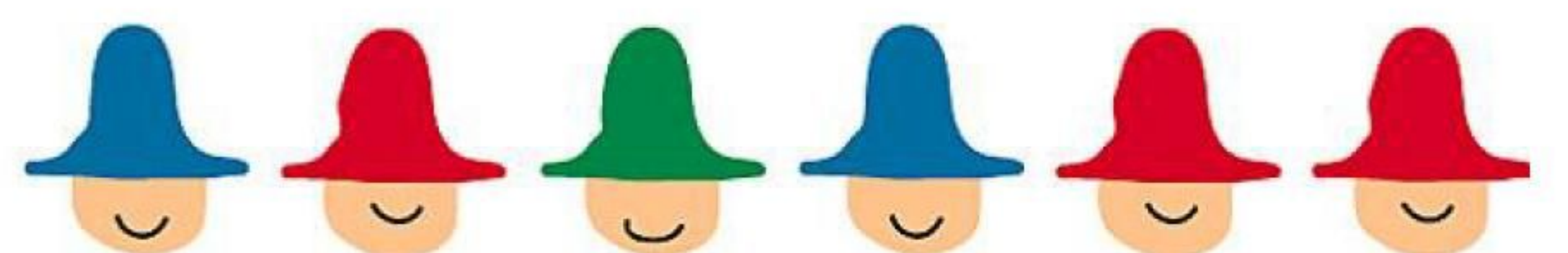
第1回オリンピック大会は今からちょうど120年前にはじまりました。誰がどのような目的ではじめたのでしょうか。五輪マークには、どんな意味があるのでしょうか。120年の時を経て、どのような変化が生じているのかを学びます。

## ② 東京オリンピックについて 午後1時～3時

様々な社会問題を抱える日本で、私たちは2020年にオリンピック大会を開催する意味を、どう捉えればよいのでしょうか。五輪をメダル合戦としてだけでなく、社会と結びついた大会として楽しむことができるように学びます。



# 講師紹介



らいた きょうこ  
**来田 享子** 教授。1964年東京生まれ、大阪育ち。

＜現職＞中京大学スポーツ科学部教授。

＜学歴＞神戸大学教育学部卒業、同大学院教育学研究科修了（教育学修士）  
中京大学大学院体育学研究科博士後期課程修了（博士【体育学】）

＜研究＞人見絹枝が関わった日本女子スポーツ連盟の研究を契機に  
オリンピック・ムーブメント史を専攻。

＜社会活動＞

日本体育学会常務理事、日本スポーツ体育健康科学学術連合運営委員長、  
NPO 法人日本オリンピック・アカデミー理事。

＜著書・論文＞

- ・レースは過酷だったのか-アムステルダム五輪女子800m走のメディア報道がつくった『歴史』- 井上邦子ほか編著「スポーツ学の射程：『身体』のリアリティへ」黎明書房、pp.29-38、2015年
- ・東京オリンピックが世界に発信できること-内向きと外向きのスローガンを重ね合わせるために- 現代スポーツ評論第30号：52-68、2014年



会場

大東生涯学習センター  
**アクロス**  
4階 特別会議室

最寄り駅(JR住道駅)からの  
アクセス方法 (3F受付に直結)

- 1 JR学研都市線「住道駅」で下車。
- 2 ALBi側改札口を出て、書店奥(西)通路に出る。
- 3 通路左(南)のガラスのドアを出て、連絡橋を進むとアクロスがあります。

